

病理診断科

1. 概要

病理診断科は、生検や手術検体の病理組織診断、術中迅速診断、細胞診検査、病理解剖を行っている。また、病理診断科を選択した研修医の実習・教育および臨床各科から依頼された学術報告への協力、院内カンファレンスへの参加も同時に行っている。

2013年の病理組織検査の依頼件数は10,912件で、そのうち術中迅速診断は393件であった。病理解剖は28件で、定期的にCPCを開催し、臨床各科を交えて、症例の診断・治療、病態・死因についての詳細な検討を行った。

さらに豊橋市立看護専門学校の講義を要請され、52時間担当した。

(部長 前多 松喜)